

5月13日：引けの利益確定売りに押され、VN指数は反落

引けにかけて大きく増加した利益確定売りがマーケットの重しとなり、ベトナム株は値を下げた。

ホーチミン市場の主要指標であるVN指数は0.56%（7.10ポイント）安の1261.99ポイントで取引を終えた。

同指数は前日1.04%（13.05ポイント）高の1269.09ポイントだった。

騰落別では254銘柄が下落し、163銘柄が上昇、43銘柄が変わらずだった。

出来高は高水準となり、売買高は約7億1150万株、売買代金は21兆6000億ドン（9億3170万米ドル）だった。

引けかけてマーケットは大きく動いた。一連の大型株は急落し、VN指数は下げ幅を拡大。具体的にはビンググループ（VIC）が2.5%安の57700ドン、テクコムバンク（TCB）は2.5%安の126500ドン、ベトナムゴム工業グループ（GVR）は1.9%安の26500ドン、ホアファットグループ（HPG）は1.9%安の61500ドンだった。

「VN指数は今後1275～1285ポイントの上値抵抗線を試すと予想される」（バオベト証券の株式アナリスト Tran Xuan Bach氏）

「この抵抗線に同指数が接近すると利益確定売りが出る可能性がある。概して1,200ポイントの上で下値を固めようと株価は引き続き横ばいで推移する可能性がある」（同氏）

「VN指数は1275～1285ポイント付近に強力な上値抵抗線を形成しており、短期的に再び上昇トレンドに乗るため、この抵抗線を突き破る必要がある」（同氏）

「投資家は株式への投資比率を自身のポートフォリオの40～45%に引き上げるべきだ」（同氏）

「もし1,275～1,285ポイントの上値抵抗線を上抜けた場合、投資家は短期的にロングポジションを取ることを検討すべきだ」（同氏）

ホーチミン市場の大型株上位 30 銘柄で構成される VN30 指数は 0.72%安の 1370.18 ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、7 銘柄が上昇、23 銘柄が下落した。

セクター別では全 25 セクターのうち、保険、食品飲料、水産加工品、不動産、農業、家電製品、運輸、建設、建設資材を含む 19 セクターが値下がりした。

もう一方で、ハノイ市場では HNX 指数が 1.66%高の 287.03 ポイントだった。

同指数は前日 0.92%高の 282.33 ポイントで引けていた。

売買高は 1 億 2770 万株以上で、売買代金は 2 兆 8000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。